

清掃  
できる

# 放射線量を減らす工夫

家庭にある用具や資材を用い、落ち葉などの堆積物の除去、雨で溜まった泥の除去などの清掃作業で、放射線量を減らすことができます。

## 1 準備 安全に作業するには、 どんな準備が必要でしょうか？

外で軽作業を行う服装で構いません。なお、作業内容によって、適宜装備を追加してください。

### 基本となる服装

- 帽子
- マスク
- 動きやすく通気性の良い服装(長袖・長ズボン)
- 軍手
- 長靴

### 水を扱う場合の服装

下流への影響を考え、水を極力使わない除染を基本としますが、基本となる服装に加え、

- カップ (水が浸透しない服装)
- ゴーグル(メガネ)
- ゴム手袋(中に薄手の布手袋を付けると、汗で滑りません。)を追加。



### 作業時の用具・資材の例

専用の用具や資材は特に不要です。ご家庭にあるものを活用していただいで構いません。

#### 【基本】

- ハンドショベル ● 草とり鎌 ● ホウキ ● 熊手
- ちりとり ● トング ● シャベル ● スコップ
- レーキ ● ゴミ袋(可燃物用の袋、土砂用の麻袋(土のう袋)) ● 剪定バサミ ● 高枝切りバサミ
- ブルーシート など

#### 【水洗浄を行う場合の用具の例】

- ホース ● シャワーノズル ● ブラシ(デッキブラシ)
- タワシ(亀の子、スチールウール製など)
- バケツ、洗剤(中性洗剤、オレンジオイル配合洗剤、クレンザー、パイプクリーナー、洗剤含浸タワシや10%程度の酢またはクエン酸溶液など)
- 雑巾 ● キッチンペーパー など

## 2 作業1 どんなどころを清掃すればよいのでしょうか？

雨どいや樹木の根元にある落ち葉や枯れ草のような堆積物、ごみなどを除去します。

**雨どい**  
溜まっている泥や落ち葉を除去します。必要に応じて、拭き取りまで行います。

**木の根元**  
根元付近の表土を除去します。

**作業時のポイント**

ほこりが発生する場所は、あらかじめ散水します。

拭き取りは雑巾などの折りたたんだ各面を使用し、使用済みの面で手が汚染されないように注意してください。

拭き取りやブラッシングでは、中性洗剤を使用するとより効果的です。

**側溝**  
溜まっている泥や落ち葉を除去します。

**壁や工作物**  
コケやカビなどの汚れを除去します。

**雑草地**  
草むしり、草刈りを行います。

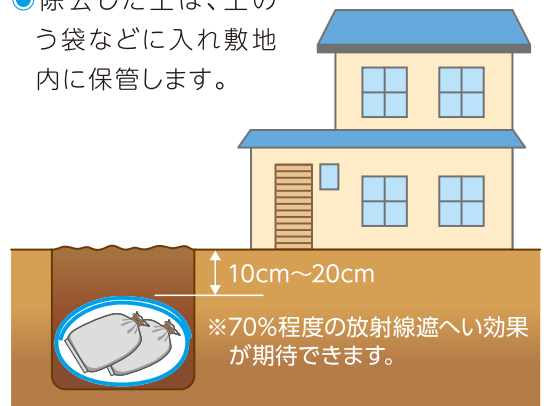
**たて 壁 下**  
コンクリートやアスファルトの場合は、ブラッシングやごみの除去を行います。土の場合は、表土を除去します。



## 3 作業2 清掃後の不要物は、 どうしたらよいのでしょうか？

《清掃後の不要物の処理など》  
清掃後の不要物などは、できるかぎり分別して処理します。

- 草や落ち葉、ごみ類は、燃えるごみとして集積所に出してください。
- 除去した土は、土のう袋などに入れ敷地内に保管します。



## 4 作業終了 作業後の注意点は？

- 作業に伴う汚れが表面に残っているところは、できる限り除去します。作業に使用した衣服や手袋などは、汚れに注意しながら取り外します。
- マスクなど使い捨てのものは、一般ごみとして処分します。
- その他の用具類は、使用後によく洗うことで繰り返し使用できます。
- 手洗い・うがいをし、シャワーやお風呂で汗と汚れを流します。
- 作業に使用した衣服なども、洗濯して再使用できます。

